

宿泊税を活用した 主な事業のご報告 (令和5年度)



金沢市内で宿泊された皆様の宿泊税は、
金沢の歴史、伝統、文化など固有の魅力を高め、
市民生活と調和した持続可能な観光の振興を図るために活用しています。

宿泊税の使いみち

01

まちの個性に磨きをかける
歴史・伝統・文化の振興

02

観光客の受入れ環境の充実

03

市民生活と調和した
持続可能な観光の振興

04

能登半島地震の復興に向けた
緊急経済対策

—これまでの3つの柱に加え、能登半島地震の緊急経済対策として宿泊税を一部活用しました—

卯辰山工芸工房の特別公開

市民が身近に工芸に触れる機会を創出するため、卯辰山工芸工房を特別に開放し、加賀藩御細工所に関する研究の成果を発表しました。

■令和5年度
会期／令和5年10月25日（水）～12月17日（日）
会場／金沢卯辰山工芸工房
入場者数／777人



かなざわの用水の価値創造・発信

用水を活用したにぎわいの場の創出や若者世代の用水への認知度向上を図るため、鞍月用水沿いの歩道柵への木製カウンターの設置やライトアップ、川床の設置などの社会実験を行いました。



歩道柵への木製カウンターの設置



鯉流しの実施



川床の設置



ライトアップ

まちなかを流れる辰巳用水の整備

武蔵南地区再開発区間と駅通り線を挟んだ
一体的な景観を創出するとともに周辺エリアの
回遊性を高めるため、辰巳用水（高岡町排水
路）の東別院沿いの修景工事を行いました。

■令和3年度 実施設計及び測量
■令和5年度 修景整備工事 (L=50m)



整備前



整備後

金沢21世紀美術館 中長期修繕計画策定

金沢21世紀美術館の建築的価値の維持と長寿命化を図り、
着実に次世代へ継承していくために、令和4年度に実施した
建物調査の結果を踏まえ、中長期修繕計画を策定しました。
この計画により、今後の適切な施設維持管理及び大規模
修繕に繋げていきます。

■金沢21世紀美術館のあゆみ

平成16年10月9日	美術館オープン	平成26年10月	開館10周年
平成17年6月	入館者100万人達成	平成29年1月	入館者2,000万人達成
平成23年8月	入館者1,000万人達成	令和元年10月	開館15周年



雪吊りによる冬の街路樹や公園樹木の魅力向上

冬の金沢固有の景観を形成する雪吊りを街路樹や公園の樹木に施し、修景の充実や観光客のおもてなしを図る「魅せる雪吊り」に取り組んでいます。

金沢の冬の風物詩「雪吊り」は、北陸地方特有の重い湿った雪から樹木を守るために施されています。

金沢の冬の風情が感じられる「雪吊り」は、毎年11月1日兼六園の「唐崎松」から始まり、12月中旬頃まで金沢の至る所で職人さんによる「雪吊り」作業が見られます。



金沢駅兼六園口での雪吊り作業

眺めるまちの魅力発信

市内の至る所に存在する眺望点からの景観は、本市が50年以上にわたり保全してきた取組の結晶です。眺望に関する語りべの育成や回遊コースの作成を通じて、四季や昼夜ごとに違う表情豊かな景観を発信しています。



卯辰山公園・眺望の丘



長町二の橋



犀川大橋中央

まちの格を高める広告物の推進

金沢には、場所や歴史等を踏まえた優れた広告物が多数存在しています。まちの格を高めるこれらの広告物の意匠、素材、技法などを調査し、アーカイブ化することで、今後の優良な広告物への啓発を促し、更なる金沢の魅力向上に繋げます。



辰巳用水解説案内板



浅野川大橋看板



01 まちの個性に磨きをかける歴史・伝統・文化の振興 ③

芸妓文化や茶屋文化の継承への支援

石川で育まれた質の高い伝統芸能を次の世代に引き継ぐため、ふるさと共有の財産として、芸妓や邦楽舞踏家等を支援する「石川伝統芸能支援経済人会議」が実施する伝統芸能継承支援事業に対し支援を行っています。また、金沢固有の茶屋文化を後世に承継するため、施設改修や資産・権利継承等に対しても支援しています。



ひがし茶屋街



にし茶屋街



主計町茶屋街

金沢は、藩政時代からの伝統工芸や伝統芸能を受け継ぎ、現在も伝統が生活の中に息づくまちです。茶屋街の歴史は古く、正式にその町割りができたのは文政3年（1820年）12代藩主前田斉広（なりなが）の頃といわれています。この時代から、金沢の歴史とともに芸を磨き、もてなしの心を受け継いできたのが金沢芸妓です。ひがし、にし、主計町の3つの茶屋街では、現在も金沢芸妓が日々厳しい稽古を重ね、その伝統を継承しています。

全国の大学茶道部による茶会「全国学生大茶会」の開催

「茶の湯のまち・金沢」で本市の茶の湯文化や茶室の魅力を広く発信するため、全国の大学茶道部の学生を招へいし、茶会を開催しています。

■令和元年度 第1回開催

■令和4年度 第2回開催

■令和5年度

開催日／令和5年9月2日（土）、3日（日）
会場／松涛庵、旧中村邸など金沢市中心部の茶室等10会場
参加校／全国の大学茶道部 28校 約240人
茶席参加者／約1,800人



文化観光の推進

作家の元を訪れての工芸体験や文化施設での特別な体験などを組み込んだ旅行商品を造成し、金沢が誇る文化を通じた金沢の魅力を深く理解できるモニターツアーを実施しました。

- 令和5年度に実施したモニターツアー
 - ・若手作家ツアーアー
 - ・施設探求ツアーアー



若手作家ツアーアー（友禅）

JRと連携した誘客プロモーション

JRの観光キャンペーンに併せた金沢の観光素材のPRやJRと連携した情報発信を通して、JR各社との相乗的なプロモーションを展開しました。

- JR連携デジタルプロモーション事業
大阪駅でのデジタルサイネージ掲出等
- JRDC全国販売宣伝促進会議出展事業
旅行会社やメディアの集まるイベントへの観光ブースの出展や商談会等



観光キャンペーンポスター

北陸三都市連携首都圏観光PRイベントの開催



新規・リピーターの別、性別や年代を問わず様々な旅行需要の取り込みを図るため、北陸三県の主要三都市が連携し、旅行者に多種多様な観光素材をPRしました。

- 令和6年2月17日（土）、18日（日）
かがやきの北陸 観光＆物産展

福井市、富山市と連携し、集客力の高い東京駅で観光PRブースや物販ブースを出展するとともにステージイベントを開催しました。

有力広報媒体を活用したキャンペーン

有力雑誌を活用して伝統文化など金沢の奥深い魅力を発信しました。

- 掲載雑誌
 - Casa BRUTUS
 - ことりっぷ
 - Discover Japan など

金沢中央観光案内所

観光案内機能の強化により外国人を中心とした個人旅行者の受入れ環境等の向上を図るため、県と連携し、まちなかで観光案内所を運営しています。

■主なサービス

【観光案内センター】

- ・総合的な観光案内（外国语対応可）・手荷物預かり、宅配便受付
- ・当日宿泊予約・各種チケット等の販売
- ・傘、長靴、車椅子の無料貸出
- 【休憩スペース】
- ・無料Wi-Fiやスマートフォン無料充電・多目的トイレ、授乳スペース等の設置



金沢らしい夜間景観の創出

歴史的建造物、橋、坂道、石垣、土塹などの景観資源をライトアップし、金沢の夜間景観の魅力を創出するとともに、回遊性の向上を図っています。

令和元年度	尾山神社、尾崎神社、黒門前緑地、白鳥路
令和2年度	石切坂・新桜坂緑地、桜橋、広坂石垣
令和3年度	成巽閣、金沢城兼六園下
令和4年度	長町武家屋敷群界隈
令和5年度	泉鏡花記念館、金沢蓄音器館、久保市乙剣宮ほか



金沢蓄音器館
奥に久保市乙剣宮、泉鏡花記念館



泉鏡花記念館

食のバリアフリーマップ

訪日外国人観光客の食の多様性に対応するため、食物アレルギー、ベジタリアン、ビーガン、生活習慣などに対応した店舗情報を発信することで、外国人観光客の受入環境の整備と誘客の推進を図っています。

<https://kanazawa-food.jp/>

- WEBサイトに対応店舗の情報を掲載
- 日本語：53店舗、英語：53店舗の掲載



金沢市 食のバリアフリーマップ

宿泊施設のおもてなし力の向上支援

宿泊施設（ホテル・旅館・ゲストハウス等）が宿泊者に対するおもてなしや利便性の向上等を目的として行う改修工事費の一部に対して支援を行っています。

公共シェアサイクル「まちのり」の運営

まちなかの回遊性向上を目指し、利便性の高い公共シェアサイクルサービスを運営しています。

- ポート数：約70箇所
- 自転車数：500台（令和6年12月現在）



利用者数（人）目標の年間10万人を大幅に超えて、観光客・市民を問わず多くの方にご利用いただいている。

公共交通キャッシュレス決済の導入

金沢市内で運行している多くの路線バスでの支払い方法は、従来、地域独自カード（ICa）と現金の2つの方法に限られていました。

令和4年度の「城下まち

金沢周遊バス」への全国共通交通系ICカードの導入に続き、市内路線バス等へのクレジットカードなどによるキャッシュレス決済の導入を支援することにより、公共交通の利便性向上及び需要拡大を図っています。



城下まち金沢周遊バス

都心軸交通円滑化対策の強化

都心軸の円滑な交通を確保するため、観光バス乗降場や荷捌き場への誘導、バス専用レーンの遵守啓発を実施しています。

巡回場所

都心軸（武蔵～犀川大橋北詰）
長町地区



都心軸の円滑な交通の確保に向けて、巡回・啓発を実施しています。

〔巡回場所での実績総数〕

	指導・助言	地図教示・マップ配布
令和元年	21,802 件	3,363 件
令和2年	15,768 件	3,506 件
令和3年	13,277 件	3,554 件
令和4年	15,196 件	4,642 件
令和5年	25,567 件	4,008 件

金沢MaaSの推進

多様な移動手段による移動と、移動の目的である買物などの多分野のサービスがシームレスに提供される環境を整備し、市民等が便利・自由・快適に移動できるまちづくりを官民連携で進めるため、金沢市や交通事業者により令和3年8月に金沢MaaSコンソーシアムを設立し、デジタル交通サービス「のりまっし金沢」を通じた公共交通の利便性向上を目指しています。



観光地周辺における歩行環境の整備

修景舗装や無電柱化により、観光地周辺の歩行環境を整備しています。



せせらぎ通りでの工事前後の様子

■ 実績一部 令和元年～ 寺町台重伝地区の無電柱化推進、修景舗装（せせらぎ通り ほか）

金沢駅もてなしドーム大屋根ガラス保守施設の設置ほか

金沢駅東広場もてなしドームの美観を保持し、快適な歩行空間を維持するため、大屋根ガラス保守施設を設置しました。また、金沢駅東広場の機能維持・向上のため、設備機器の更新等も行っています。

■ 実績一部
 令和元年 もてなしドーム地下トイレ整備
 令和2・3年 もてなしドーム大屋根ガラス保守施設設置
 視覚障がい者誘導用ブロック再整備等
 令和4年 火災報知器、電気設備等の更新



快適で美しいまちづくりのための指導を強化

ぽい捨て等防止条例に基づき、ぽい捨て等防止重点区域を「ぽい捨て等防止啓発指導員」が巡回・指導を行っています。

■ 重点区域における指導等
 ・違反者に対する指導
 ・指導に従わない場合の勧告、命令処分
 ・命令違反者に対する過料処分及び過料の徴収
 ■ 啓発活動
 ・街頭等の人混み、各種キャンペーンでの啓発



宿泊施設従業員を対象とした金沢ゲストセイバー講習※

観光客等の増加により宿泊客からの救急要請が増加していることから、宿泊施設従業員に対して高度な救命講習を行い、適切な応急救護の実施と救命率の向上を目指しています。

※ゲストセイバーとは、ゲスト(宿泊客)をセイバー(守る人)の意味

■ 金沢ゲストセイバー講習実績（令和元年～令和5年）
 ・受講施設／94施設
 ・受講人数／323人



救命講習受講証明章



令和5年度補正予算により、宿泊税を能登地域の振興のために活用しました。

能登応援・震災復興キャンペーン

能登の復興支援を応援するため、能登とタイアップした金沢の魅力を発信する観光キャンペーンを実施しました。

- 能登物産展の開催
令和6年3月16日、17日、23日、24日
- SNSで金沢の情報とともに能登の情報を発信
- 全国百貨店等での物産展で能登とタイアップ



能登物産展

能登避難者の飲食支援

能登半島地震で被災され、金沢市内で避難生活を送っている方の飲食に対する支援を行いました。こうした被災者の元気回復と併せ、観光客の減少の影響を大きく受けた飲食店を支援しました。

- プリペイドカード（10,000円／週人）の配布
延べ1,090人（令和6年2月26日～3月31日）
- 金沢美味チケット（3,000円券3枚／人）の配付
1,880人（令和6年2月26日～3月31日）

宿泊税を活用して実施した施策

（単位：千円）

01 まちの個性に磨きをかける 歴史・伝統・文化の振興	409,945	03 市民生活と調和した 持続可能な観光の振興	158,346
① 歴史的なまちなみや景観の保全、建築文化の発信	87,156	① 持続可能な観光振興推進計画2021及びSDGsツーリズムの推進	2,653
② 伝統芸能の支援	19,350	② 住む人・訪れる人双方の交流促進	8,750
③ 伝統文化・伝統工芸の振興	19,183	③ 交通混雑の緩和と安全な歩行環境の確保	44,883
④ 文化・スポーツ施設の充実	269,912	④ 歩いて楽しめるまちなかの実現	34,614
⑤ 食文化の継承・振興	14,344	⑤ 公共シェアサイクルの利用促進	32,400
02 観光客の受入れ環境の充実	232,668	⑥ まちの美化・地域との共存	24,416
① インバウンド対策の強化	68,099	⑦ 特定地域への観光客の集中を緩和	7,890
② 宿泊施設等のおもてなし力の向上	77,360	⑧ 安全・安心の確保	2,740
③ 夜の観光の充実	41,342	04 能登半島地震の復興に向けた緊急経済対策	50,494
④ 誘客の推進	45,867	宿泊税の賦課徴収に係る経費	41,674
		活用額合計	893,127